



京都府立医科大学附属病院
臨床研究推進センター
The Clinical and Translational Research Center

CTREC RCT 勉強会

ANCA関連血管炎に対する血漿交換は有用か？ 大規模臨床試験PEXIVASとそのサブスタディ

ANCA関連血管炎に対する血漿交換の有効性を検証したRCT・PEXIVAS試験の結果が2020年に公開後 (Walsh et al. NEJM2020;382:622-31)、各国ガイドラインに大きな影響を与えることとなりました。現在、PEXIVAS試験に対してはいくつかサブスタディが行なわれていますが、そのうちの1つについて、デンマーク・コペンハーゲン大学のWladimir Szpirt先生が来日、CTRECにお越しいただき、ご講演いただけることになりました。奮ってご参加ください。



2024年12月7日(土)15:00~16:30

ZOOM Web Meeting

参加URL:kpumall@より2024/11/27学内周知済

(ご参加希望でURL確認希望の方は下記連絡先にご連絡ください)

ご参加時のご注意:ミュートでご参加お願いいたします。

15:00-15:25 Opening

ANCA関連血管炎に対する血漿交換療法を検証したRCT・PEXIVASの概要
京都府立医科大学附属病院 臨床研究推進センター 准教授 猪原登志子

15:25-15:50 Introduction

PEXIVASのサブスタディの動向

京都華頂大学現代生活学部食物栄養学科 教授 武曾恵理

15:50-16:25 Special Lecture

ANCA関連血管炎性糸球体腎炎における血漿交換療法の推奨 :PEXIVAS後アップデート
デンマーク国立コペンハーゲン大学腎臓内科 シニア リサーチ コンサルタント
Wladimir Mietek Szpirt (ウラジミール ミエテク シュピルト)

16:25-16:30 Closing

宮崎大学医学部 医療環境イノベーション講座 教授 藤元昭一

主催

京都府立医科大学附属病院 臨床研究推進センター(CTREC)

<https://www.kpu-m.ac.jp/ctrec/>

連絡先:研究マネジメント部門 Email:t-ihara[at]koto.kpu-m.ac.jp

